

困難さ：どこに注目するべきか分からない

目的：楽譜どおりに楽器を演奏することができる

方法：パワーポイントで楽譜を用意し、それを見ながら演奏できるようにする



「音楽」の楽器演奏の際にパワーポイントを用いた楽譜を手掛かりにして（教師の直接的働きかけを受けずに）演奏することを目指しました。ICT機器への関心が高く、画面に注目しやすい児童でしたので、小グループの演奏会でも、楽譜をよく見て、自信をもって演奏することができました。

keyword:パソコン、パワーポイント、楽譜